

皆様のかかりつけ医として
大切な情報をお届けします

新聞PDFはこちらへ▶



いわい中央クリニック新聞

2025年
2月号
IWAI
CENTRAL CLINIC

受診の際は毎回マイナンバーカード受付をお願いします

同意していただくことで健康診断の情報や他院で処方された薬の情報を参照することができます

花粉症と肌荒れの関係とは？

春先になると肌が乾燥し、かゆみや赤み、湿疹が出ることはありませんか？それは花粉症による「花粉皮膚炎」の可能性があります。一般的に、花粉症といえなくしゃみや鼻水、目のかゆみなどの症状が知られていますが、実は肌荒れとも深い関係があります。花粉症による肌荒れが起こるメカニズムは、大きく3つの要因によります。

① バリア機能の低下

乾燥や寒暖差により皮膚のバリア機能が弱くなっているところに、花粉が付着すると炎症を引き起こしやすくなります。特に、冬から春にかけては湿度が低く、肌が乾燥しやすいため注意が必要です。

② アレルギー反応

花粉が皮膚に付着すると、免疫細胞が花粉を異物と認識し、ヒスタミンなどの炎症物質を放出します。これにより、かゆみや赤みといったアレルギー症状が発生します。

③ 摩擦による刺激

花粉が肌に付着した状態で手やマスク、衣類が擦れると、肌にダメージを与え、炎症が悪化することがあります。

「毎年、春になると肌の調子が悪くなる...」という方は、早めに対策を講じて、快適な春を迎えましょう。気になる症状がある場合は、お気軽にご相談ください。



ノロウイルス感染症に注意！

冬場に流行するノロウイルス感染症は、激しい嘔吐や下痢を引き起こす感染性胃腸炎です。主な感染経路はウイルスに汚染された食品の摂取や感染者との接触によるものです。予防の基本は手洗いです。食品は十分に加熱し（85℃以上で1分以上）、調理器具の衛生管理を徹底することが大切です。感染者の嘔吐物や便には大量のウイルスが含まれ、処理の際は手袋とマスクを着用し、次亜塩素酸ナトリウム（家庭用漂白剤）で消毒しましょう。症状が重い場合は医療機関を受診しましょう。



春にむけてニキビ治療

冬場は乾燥で肌のバリア機能が低下しニキビが悪化しやすくなります。放置すると跡が残るため早めの治療が大切です。ご相談ください。プロポリスソープの使用も効果的です。プロポリスソープ（税込3,500円）



ピアスは医療機関で

安心してピアスを楽しむために安全性を考慮し医療機関での施術をおすすめします。アレルギー対応のピアスの着用が可能です。

両耳	税込8,500円	チタン：税込9,500円
片耳	税込6,500円	チタン：税込7,500円



看護師長からのあいさつ

新型コロナウイルス感染症予防接種の助成期間が3月31日まで延長されました。新型コロナで高齢者が重症化したり死亡したりするリスクはインフルエンザより高く、感染した場合は、心臓や血管・呼吸器の病気のリスクが上がります。

対象者

- 1、接種日時点で65歳以上の人
 - 2、接種日時点で60～64歳で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害がある人、またHIV感染による免疫機能障害があり日常生活がほとんど不可能な人
- ご希望される方はお申し出ください
自己負担額 3,000円（安中市、富岡市在住の方）

院長からのあいさつ

寒さが一段と厳しくなるこの季節、2月は一年で最も寒い時期であり、乾燥や寒暖差による体調不良が起こりやすい時期でもあります。感染症対策として、こまめな手洗いやうがい、十分な睡眠・栄養を心がけましょう。花粉症は早めの対策が重要ですので、症状が出る前からの治療をおすすめします。抗アレルギー薬、点鼻薬、点眼薬など様々な種類の処方が可能です。まだまだ寒さの厳しい日が続きますが、皆さまが健康で快適にお過ごしいただけるよう、スタッフ一同努めてまいります。何かお困りのことがございましたら、どうぞお気軽にご来院ください。